製作体験のお申し込みについて

最小催行人数5名から。200名以上の場合はお問い合わせください。

お申し込み

製作体験のお申し込みは、
Webサイトで受け付けております。

オンライン予約はこちらから。
各工房の詳しい情報もご覧いただけます。
https://otaru-shokunin.jp

※インターネット環境をお持ちでないお客様は、お電話でご連絡ください。
（TEL : 0134-33-2339）

体験受講時間

午前の部
① 9:00 ▶ 10:30
② 11:00 ▶ 12:30

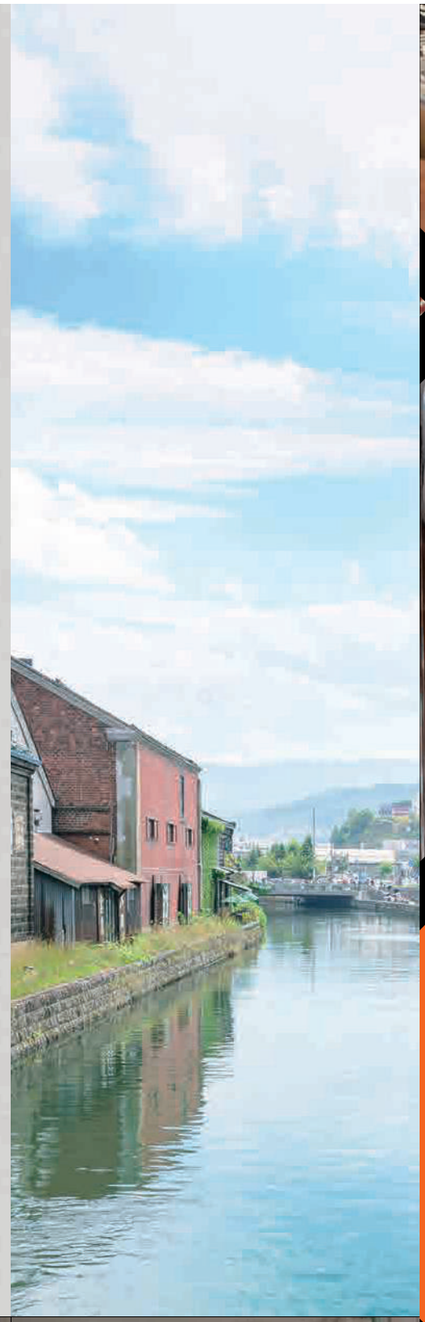
午後の部
③ 13:00 ▶ 14:30
④ 15:00 ▶ 16:30

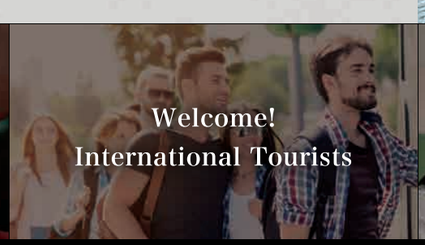
※1日4回のスケジュールで運営しております。
空き状況を予約カレンダーで事前にご確認の上、お申し込みください。
※開始時刻10分前には会場にお集まりください。

予約カレンダー

製作体験の会場

申し込み後に小樽職人の会で決定し、後日連絡します（申し込み人数により会場を選定しています）。
主に会場として使用している施設は、小樽港マリーナ、運河プラザ三番庫、小樽市民センター、小樽公会堂、などです。





お問い合わせ先
小樽職人の会
小樽市稲穂3丁目16番16号（松田印判店内）
TEL : 0134(33)2339 FAX : 0134(64)1003
https://otaru-shokunin.jp

ハイ・サービス日本300選に選定されました

小樽職人の会

小樽で作る、職人と作る。

製作体験のご案内

白磁キーホルダー絵付け

白い白磁に絵付け用絵の具で色をのせて焼き付けます。陶器やガラスに絵付けをするチャイナペイントという技法です。
絵柄は4種類から選べます。小樽運河の絵柄もあります。お名前やイニシャルを入れることもできます。キーホルダーなので、バッグなどお気に入りの持ち物に付けられます。

チャイナペイント アトリエ エムローズ

モザイクキャンドル作り

モザイクキャンドルを作ります。好きな色のハートや星、花などの蝋とモザイクのブロック蝋を選んで組み合わせます。
作品サイズは縦5cm×横5cm×高さ7cmです。7時間くらい灯ります。

芳川

伝統が見える家紋の刷込み

約千年の歴史がある紋章、伝統工芸・家紋についての講義と共に、家紋の刷り込み・書き紋で職人の技を伝授します。紋を刷り込んだ扇子をお持ち帰りいただきます。
※ご自身の家紋をお持ちの方は、事前にお知らせください。

千葉忠紋店

「創意・工夫」純銀の指輪作り

デザインリングの制作過程を体験していただきます。完成品はペンダント・リングとしてもお使いいただけます。

小樽純銀細工 東雲工房

伝 統 の 上 生 菓 子 作 り

練り切り餡を使って、伝統的な和菓子を4個作ります。
作って楽しい、見て美しい、食べておいしい製作体験です。

和菓子処 つくし牧田

美しい輝きの金箔貼りの箸作り

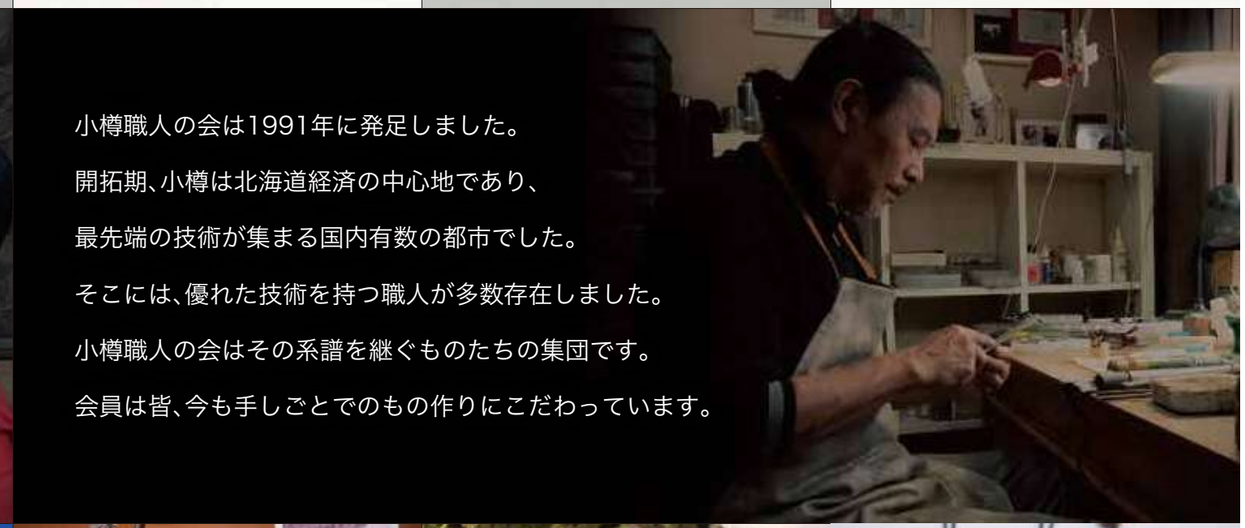
本漆で仕上げられた塗り箸に、金箔を貼る体験です。自由な発想で模様を考え、オリジナルの箸を作りましょう。
仏壇製作所の金箔貼り技術を持った職人が指導します。

片桐仏壇店

「小樽職人の会」の製作体験は、熟練の職人自らが、指導します。

◆ 製作体験費（90分） お一人様1種目につき 2,300円（税込）

最小催行人数5名から。200名以上の場合はお問い合わせください。



小樽職人の会は1991年に発足しました。

開拓期、小樽は北海道経済の中心地であり、

最先端の技術が集まる国内有数の都市でした。

そこには、優れた技術を持つ職人が多数存在しました。

小樽職人の会はその系譜を継ぐものたちの集団です。

会員は皆、今も手しごとでのもの作りにこだわっています。

落款彫刻(篆刻)

天然石の蝋石に自分の名前を篆書体にして彫ります。篆刻は、中国の宋・明より江戸時代に伝えられ、芸術家たちの間で大ブームとなりました。自分だけの印を自分で作ってみませんか？ 書道や絵画などの芸術作品に押したり、手紙に押したり、幅広い用途で楽しめます。

松田印判店

洗い染めの技 バンダナ染め

伝統的な「絞り染」という技法を使用して、52センチ四方の木綿地ネッカチーフの染色体験を行います。日本の文化である着物の染色専門の職人が指導します。
完成したネッカチーフは首元のおしゃれとしても、寒い時期の防寒具としても使えます。

結城屋和服染色工場

ステンドグラスのオーナメント

ステンドグラスのオーナメントを作ります。好きな色のガラスパーツを選び、半田ごてを使ってガラスを接合します。
作品サイズは約8㎝×6㎝です。

ステンドグラス ヴェラピエス

シラカバで作るフォトスタンド

小樽市の木に選定されているシラカバの木を使って、フォトスタンドを作ります。
シラカバの幹の台座に開けた穴に、シラカバの枝を差します。よい枝ぶりのものを選んで穴に入るように削ってください。枝の適当な場所に木ねじを埋め込みます。葉っぱ形の木にマグネットをつけ、木ねじにつくようにします。そこにポストカードや写真を挟み、飾ってください。

WOOD CRAFT AU・AU

小さな小樽「あなたの石蔵」作り

小樽の街並みに欠かせない『石蔵』。
火災が多かった時代に大切なものを守るため火に強い建材として活躍したのが「軟石」でした。軟らかくて加工がしやすい「軟石」を使用。金属のやすりを使い、溝を削って屋根に色を塗って仕上げます。

軟石や

北海道の木で作る マイペンダント

小樽周辺の天然木を丁寧に磨いて自分だけのペンダントを作ります。木目や色は木の種類、部分、磨く角度によって千差万別な表情があります。自分が加工した木の名前を覚えて、これまでただの木だと思っていたものを少し特別に感じて貰えたら嬉しいです。
出来上がったオーナメントに紐をつけてペンダントに、お好みでストラップやブレスレットにする事もできます。

木彫りSawoof